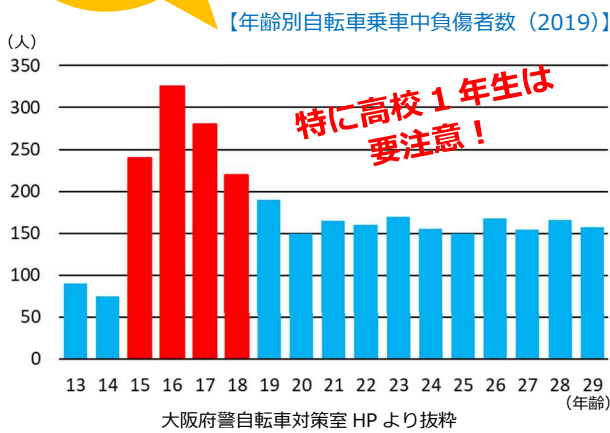


先生！ 高校生向けの交通安全教室もやっていますよ！

若年層では高校生の自転車事故数は突出しており、昨今では加害者となる事例も頻発しております。一つの事故で可能性にあふれた未来ある一人の人生が変わってしまうかもしれません。子ども達の安全を守るために早急な対応が求められております。

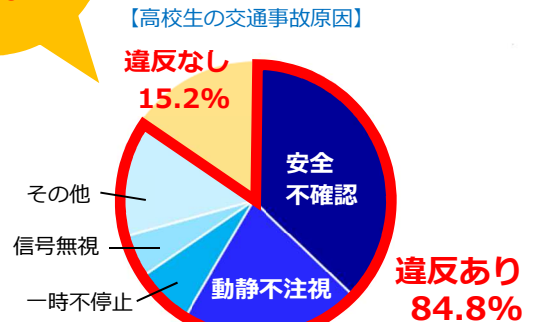
中学生に比べて
負傷者数が
約4倍！

年齢別に見ても自転車事故が多いのは高校生です！



事故の原因は
法令違反が
85%！

その多くは安全不確認等の
安全義務違反です！

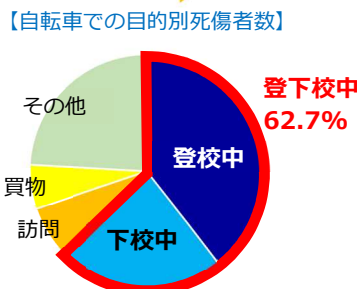
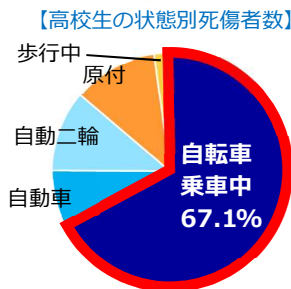


※自転車運転中に危険なルール違反をくり返すと「自転車運転者講習」を受けることになります！
高校生（14歳以上）も対象です！

約70%が
自転車
乗車中

自転車での登下校中に
自転車事故が頻発！

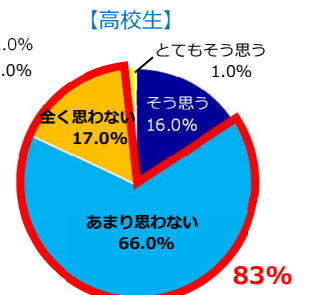
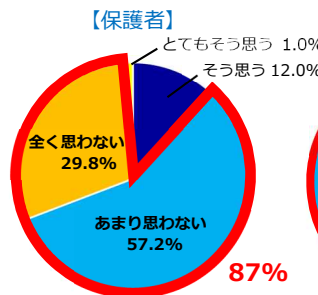
約60%が
登下校中



高校生の
83%が
交通ルール遵守
出来ていないと
自覚！

高校生に自転車のルールと
マナーが浸透しているか？

高校生 100名とそれを見守る立場の保護者 500名を対象に『高校生に交通ルール、マナーが浸透しているか』についてのアンケートで「とても思う」「そう思う」と答えたのは2割にも満たない結果となりました



「自転車の安全利用促進委員会」資料より抜粋

どうして高校生に交通事故が多いのか

- ①自転車利用や交通に関する経験が浅く、交通事故の危険性に対する認識が低い
- ②免許取得などで交通ルール知識を理解する機会がないため、自転車という「車両」を運転しているという意識や責任感がない
- ③客観的なデータ（事故の発生場所、相手方、事故状況、事故要因など）に基づく重点的かつ具体的な説明を受ける機会が少ない

そこで、繰り返し学習で子ども達に交通ルールの理解と安全意識の向上を！
そのために、年に一度は交通安全教室の実施をお願いします！

ぜひお申し込みを！